

# 「指導と評価の一体化」のための

## 学習評価に関する参考資料（小学校 体育）の活用ガイド

本ガイドは国立教育政策研究所の参考資料をもとに、先生方が授業を行うに当たり検討する、指導と評価の計画立案の参考となるよう、神奈川県教育委員会・市町村教育委員会の指導主事の協働で作成したものです。

### ○掲載項目（事例4）「主体的に学習に取り組む態度」の評価（運動領域）

- ・「主体的に学習に取り組む態度」の評価の考え方・進め方
- ・単元の目標と単元の評価規準
- ・「おおむね（十分）満足できる状況」について
- ・実際の授業での手立てについて

掲載事例以外の単元でも、本ガイドに掲載されたポイントを参考に、日々の学習指導と評価の充実に向けた授業改善に努めましょう！

### ○掲載項目（事例5）複数の単元にまたがった「主体的に学習に取り組む態度」の評価

- ・「複数の単元にまたがって観点別学習状況評価を行う」際の考え方・進め方

### ○掲載項目（事例9）「主体的に学習に取り組む態度」の評価（保健領域）

- ・「主体的に学習に取り組む態度」の評価にあたっての留意点

### ○活用ガイドのポイント

- ・「主体的に学習に取り組む態度」の評価の考え方・進め方について解説
- ・「おおむね（十分）満足できる状況」についての例示
- ・実際の授業での手立てについての例示

# 小学校 体育 事例を通じた評価の具体例

「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 P66～70

体育科（運動領域） 事例 4

キーワード 「主体的に学習に取り組む態度」の評価

単元名

表現（激しい感じの題材で）  
（第5学年）

内容のまとめ

第5学年及び第6学年  
F 表現運動

## ○ 単元の目標

- (1) 表現の行い方を理解するとともに、表したい感じを表現することができるようにする。
- (2) 自己やグループの課題の解決に向けて、表したい内容や発表の仕方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- (3) 表現に積極的に取り組み、互いのよさを認め合い助け合って踊ったり、場の安全に気を配ったりすることができるようにする。



「指導と評価の一体化」のための  
学習評価に関する参考資料

## それぞれの運動が有する特性や魅力に応じて…

- 
- 観察
  - 学習カード
  - ICT機器 など

授業の中で指導  
したことを評価

- ・ その楽しさや喜びを味わう
- ・ 互いに協力する
- ・ 仲間の考えや取組を認める

- ・ 公正に取り組む
  - ・ 自己の役割を果たす
  - ・ 安全に留意する
- などの態度

# 教師は実際の授業の中で…

- ・ 児童が積極的に取り組むための手立てを考える
- ・ 互いに認め合うための相互評価の場面を設定する
- ・ 安全に留意する場を指導する

など

具体的な場面をとらえて指導していく

## 「表現（激しい感じの題材で）」（第5学年）

文末の違いに  
注目！

P66

### ● 単元の目標（主体的に学習に取り組む態度）

表現に積極的に取り組み、互いのよさを認め合い助け合って踊ったり、場の安全に気を配ったりすることが**できる**ようにする。

### ● 単元の評価規準（主体的に学習に取り組む態度）

- ①表したい感じやイメージを表現したりする運動に積極的に**取り組もう**としている。
- ②互いの動きや考えのよさを**認め合おう**としている。
- ③グループで取り組む際に、仲間と**助け合おう**としている。

## 評価規準①

「表したい感じやイメージを表現したりする運動に積極的に取り組もうとしている。」 児童の姿の例

- イメージされることを（たくさん）見付け…
- …動きを（次々）試している。
- …動きを（いろいろ）試している。
- …（学んだポイントを生かして）動いている。
- …（いろいろ）アドバイスをしている。
- …（熱心に）練習に取り組んでいる。
- （恥ずかしがらず、表情豊かに）楽しく動いている。





## 《1時間目》導入の場面

だれでも簡単に取り組める楽しい活動を通して、心と体をほぐしていく。

～活動例～



だるまさんが〇〇



カードで遊ぼう (即興)

## 《1時間目》活動2の場面

「激しい！」についてイメージすることを出し合い、  
即興で踊る。

～活動例～

イメージビンゴや  
ウェビングなどを  
活用する。



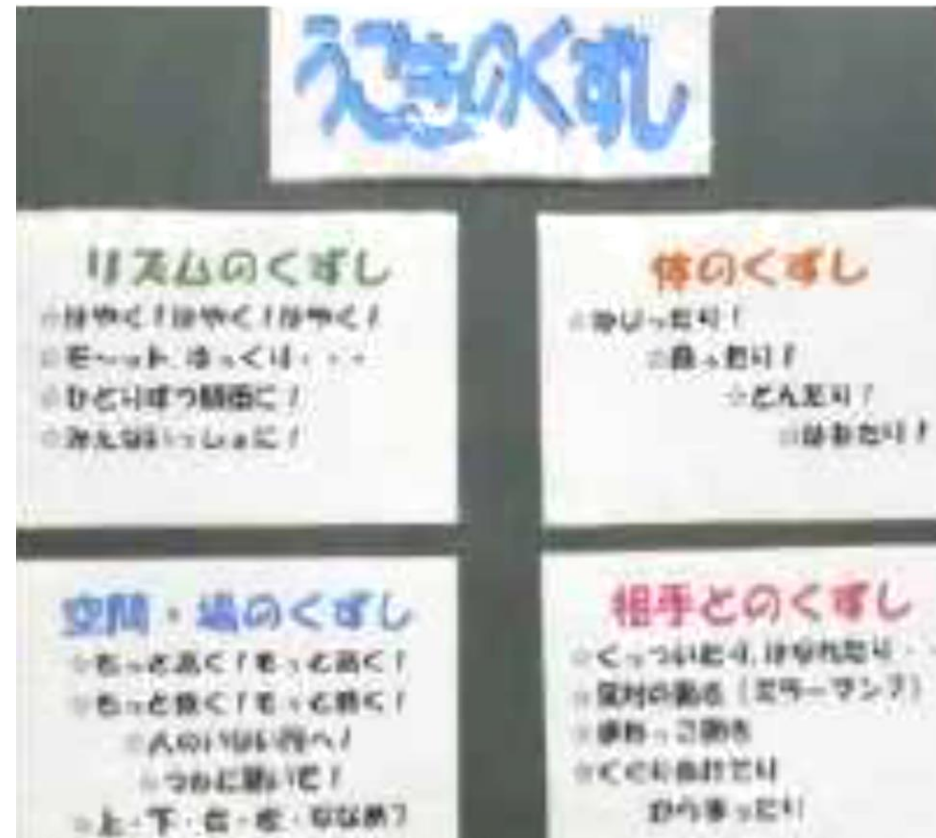


## 《5時間目》活動1の場面

2～4時間目で学習した中で、好きなイメージを選び、ひとまとまりの動きにして踊る。

～活動例～

一番表したい場面を「なか」にしてひとまとまりの作品を作り上げる。



## 評価規準②

「互いの動きや考えのよさを認め合おうとしている」  
児童の姿の例

- 仲間の意見をよく聞いて、（互いに考えた動きを取り入れ）踊っている。
- 仲間の動きを（積極的に）真似をしている。
- 仲間の意見を（否定しないで）受け入れている。
- …仲間のよい動きを（たくさん）見付けて…
- 仲間のよい動きを見付けて記述している。

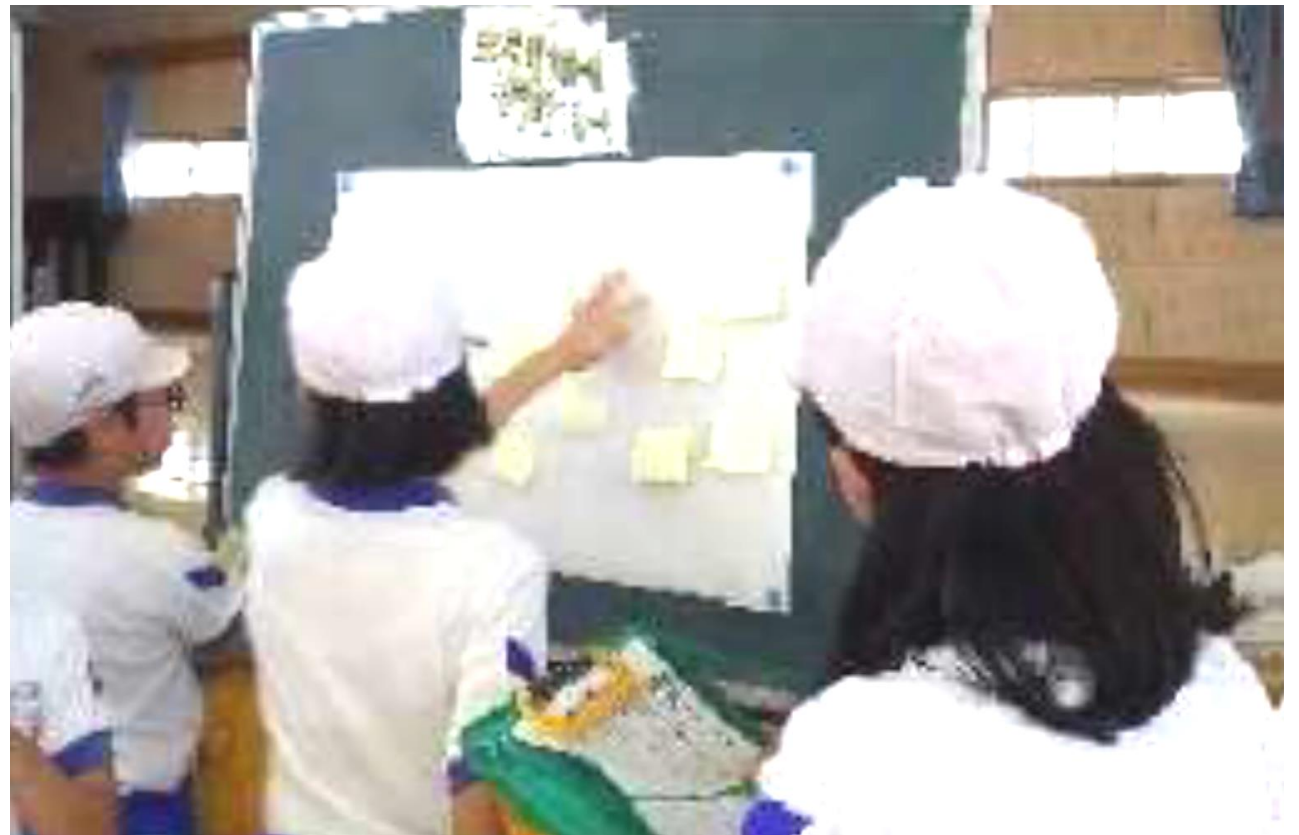


## 《2時間目》振り返りの場面

仲間のよい動きを見付けるために、振り返りや学習カードを工夫する。

～活動例～

毎時間の振り返りで「今日のキラリ」と題して、付箋紙などを活用する。

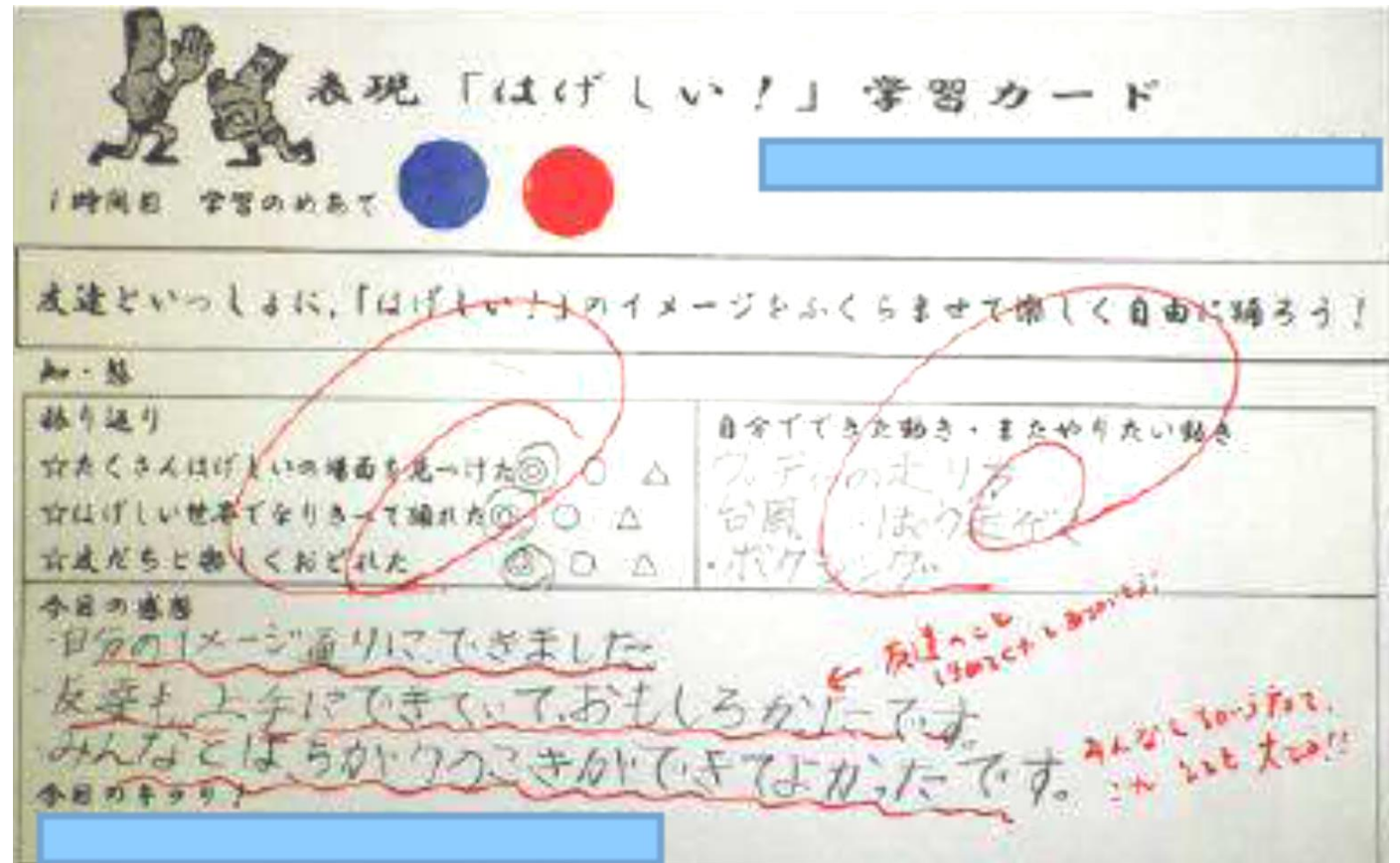


## 《2時間目》振り返りの場面

仲間のよい動きを見付けるために、振り返りや学習カードを工夫する。

～活動例～

学習カードは、自己評価の見取りとして大変有効である。



## 評価規準③

「グループで取り組む際に、仲間と助け合おうとしている」  
児童の姿の例

- （誰とでも）仲よく活動している。
- …（いろいろな人と）ペアを組んだりグループになったりしている。
- 動きを考えるとき、仲間にアドバイスしたり教え合ったりしている。  
（仲間と考えている。）
- 踊れなくて（困っている仲間に）声をかけて誘っている。  
（仲間と助け合っている。）
- 発表会を成功させるために、（みんなと）協力している。
- 「仲間と教え合うことができた」、「悩んでいる仲間にアドバイスできた」等の項目に○がついている。



## 《2～4時間目》活動1・2の場面

小テーマから特徴的な場面や動きをいくつかみんなでやってみる。

はじめは教師のリードのもと一人で即興的に踊る。慣れてきたらペアになってテーマを決めて踊り、それからテーマが同じ3～4人のグループ（毎時間違うメンバー）になって、お互いの意見を尊重しながら活動していくように指導する。

# 小学校 体育 事例を通じた評価の具体例

「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 P71～75

体育科（運動領域） 事例 5

キーワード 複数の単元にまたがった「主体的に学習に取り組む態度」の評価（第6学年）

## ○ ポイント

- ① カリキュラム・マネジメントの視点から、学年全体の「内容のまとめり」の指導内容を俯瞰しつつ、どの内容を重点化するか、配当時期をいつにするか検討する
- ② 「主体的に学習に取り組む態度」に関する指導内容について、年間指導計画を見通し、どの単元に位置付け、重点化した評価機会をどこに設定するのか検討する
- ③ 該当する単元の指導事項やめざす児童の学びの姿、具体的な行動を整理し、評価規準や評価方法について検討する



「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料

## 体育科（運動領域） においては…


「学びに向かう力、人間性等」の**指導内容の例示が示されている。**

「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」と同様に、**例示を手がかりにしながら**、各単元の目標や指導内容に対応した評価を行うことが重要

児童一人一人の学びの成果を的確に捉え、教師が指導の改善のための評価を行うには、行動観察や学習カードの記述などから情報を得ることが必要となってくる。  
一方で…

**教師が評価のための記録に労力を割かれ、評価に追われてしまえば、必要な指導や支援を行わないまま一方的に評価をするような状況が出てくるおそれがある。**

学年全体の「内容のまとめり」の指導内容を俯瞰しつつ、**複数の単元にまたがって重点化して指導する内容を設定し評価するなどの工夫も有効**



**教師が評価のための記録に労力を割かれ、評価に追われてしまえば、必要な指導や支援を行わないまま一方的に評価をするような状況が出てくるおそれがある。**



# 「複数の単元にまたがって観点別学習状況評価を行う」際の考え方・進め方

## 【第6学年 体育科年間指導計画】

学年	時間	4			5			6			7			9			10			11			12		1		2		3					
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
第6学年	90	体づくり運動(体ほぐしの運動・体の動きを高める運動) [6]			陸上運動(短距離走・リレー) [6]			ボール運動(ネット型) [7] 保健(病気の予防) [4]			体づくり運動(体の動きを高める運動) [5]			水泳運動(クロール・平泳ぎ・安全確保につながる運動) [8]			表現運動(表現) [6]			陸上運動(走り高跳び) [6]			器械(跳び箱)		体づくり運動									

※ ○については、どの単元においても指導と評価を行うようにし、◎については重点化した指導と評価を行う機会とする。

## 【第6学年 4月～7月の「主体的に学習に取り組む態度」評価の計画】

	4月								5月								6月								7月																											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36																
	体づくり運動①								陸上運動								ボール運動(ネット型)								保健(病気の予防)								体づくり運動②								水泳運動											
愛好的態度			○								○				○													○																○								
公正・協力				◎								○																																								
責任・参画																																																				
共生					○								○																																							
健康・安全	○												○																																							

【第6学年 体育科年間指導計画】

「主体的に学習に取り組む態度」に関する指導内容について、**年間指導計画を見通し、どの単元に位置付け、重点化した評価機会をどこに設定するのか検討する**

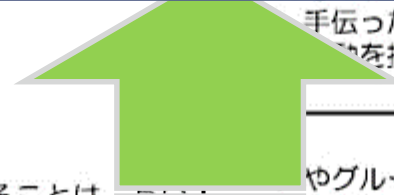
学年	1	5月																6月								7月											
		2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	
	体	陸上運動								ボール運動（ネット型）								保健（病気の予防）				体づくり運動②				水泳運動											
愛好的態度		○																																			
公正・協力		◎																																			
責任・参画						○																															
共生							○																														
健康・安全		○																																			

【第6学年 「公正・協力」に関する指導事項・児童の学びの姿と具体的な行動 整理表】

領域名 (配当時期)	指導事項	児童の学びの姿と具体的な行動	
体づくり運動① (4月第1週～ 第2週)	<b>&lt;公正・協力&gt;</b> ・自分たちで決めた約束を守ることは、安全に安心して活動できるようにするために大切であることや、みんなが気持ちよく活動できることにつながることを理解し、取り組もうとすること。	・グループで活動を行う際に、自分たちで考え、決めた約束を守ろうと行動をしたり、自分の思いのままの行動をするのではなく、自分が何をすればよいのか考え行動しようとする姿。	・決めた約束に基づいた行動をしている
陸上運動 (4月第3週～ 5月第2週)		・競走をする際に、自分たちで決めた約束を守り、仲間と一緒に安全に安心して活動ができるよう行動しようとする姿。	・約束を守ることを大切にする言動をしている
ボール運動 ネット型 (5月第3週～ 6月第2週)	<b>&lt;公正・協力&gt;</b> ・仲間と助け合って行動することは、互いの信頼感が深まることにつながることや、みんなが安心して活動ができるようになることを理解し、取り組もうとすること。	・チームで練習をする際に、パス練習の相手になったり、準備や片付けを行う際に、手伝ったりするなど、助け合い、仲間の活動を援助している姿。	・仲間を援助している
体づくり運動② (6月第3週～ 第4週)		・ペアやグループで活動を行う際に、仲間のよい動きを見付け、肯定的な声かけをしたり、動きや発言のよさを褒めたりする姿。	・拍手・声かけ・ハイタッチなど肯定的な動きや声かけをしている
水泳運動 (7月第1週～ 第2週)		・ペアやグループで、課題解決のための練習を行う際、手やビート板を引っ張るなどの仲間の活動を補助している姿。	・仲間を補助している

該当する単元の**指導事項**や**めざす児童の学びの姿**、**具体的な行動を整理し**、**評価規準**や**評価方法について検討する**

(5月第3週～ 6月第2週)		手伝ったりするなど、助け合い、仲間を援助している姿。	いる
体づくり運動② (6月第3週～ 第4週)	<b>&lt;公正・協力&gt;</b> ・仲間と助け合って行動することは、仲間の信頼感が深まることにつながることや、みんなが安心して活動ができるようになることを理解し、取り組もうとすること。	やグループで活動を行う際に、仲間い動きを見付け、肯定的な声かけをしたり、動きや発言のよさを褒めたりする姿。	・拍手・声かけ・ハイタッチなど肯定的な動きや声かけをしている
水泳運動 (7月第1週～ 第2週)		・ペアやグループで、課題解決のための練習を行う際、手やビート板を引っ張るなどの仲間の活動を補助している姿。	・仲間を補助している





# 小学校 体育 事例を通じた評価の具体例

「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 P92～95

体育科（運動領域） 事例 9

キーワード 「主体的に学習に取り組む態度」の評価

単元名

健康な生活

内容のまとめ

第3学年（1） 健康な生活

## ○ 単元の目標

- (1) 健康の状態は、主体の要因や周囲の環境の要因が関わっていること、健康の保持増進には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続けることや体の清潔を保つこと、明るさの調節、換気などの生活環境を整えることについて、理解することができるようにする。
- (2) 健康な生活について、課題を見付け、その解決に向けて考え、それを表現することができるようにする。
- (3) 健康な生活について、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組むことができるようにする。



「指導と評価の一体化」のための  
学習評価に関する参考資料

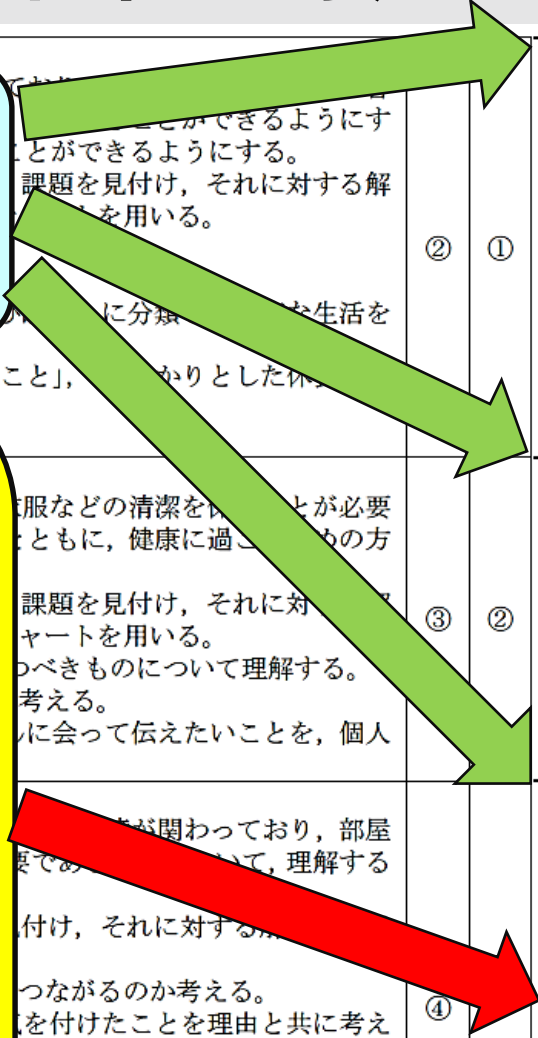


# 「主体的に学習に取り組む態度」の評価にあたっての留意点

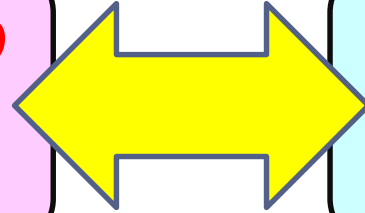
※ 「主体的に学習に取り組む態度」については、単元全体で評価していくため破線で示している。

「主体的に学習に取り組む態度」の評価は、育成に時間がかかる点に留意し、単元を通して判断していくこととなる。よって、第4時の評価が単元の評価となる。この評価は、「主体的に学習に取り組む態度」が、単元で得た知識が身に付いているか、思考・判断したことが解決策や根拠に示されているか、自分の考えを友達に伝えられているかなど、知識の習得や、思考力、判断力、表現力等の育成にどう結び付いているか学習カードの記載等から判断し、総括的に評価していくことが求められる。

【わらい】	...ができるようにす ...ができるようにする。 課題を見付け、それに対する解 ...を用いる。	②	①
...に分類 ...を生活を	...を分類 ...を生活を		
...をとりこと、 ...かりとした体	...をとりこと、 ...かりとした体		
...服などの清潔を ...とともに、健康に過 ...めの方	...服などの清潔を ...とともに、健康に過 ...めの方	③	②
課題を見付け、それに対 ...ヤートを用いる。 ...べきものについて理解する。 ...考える。 ...に会って伝えたいことを、個人	課題を見付け、それに対 ...ヤートを用いる。 ...べきものについて理解する。 ...考える。 ...に会って伝えたいことを、個人		
...が関わっており、部屋 ...である...いて、理解する	...が関わっており、部屋 ...である...いて、理解する		
...付け、それに対する ...つながるのか考える。 ...を付けたことを理由と共に考え	...付け、それに対する ...つながるのか考える。 ...を付けたことを理由と共に考え	④	①
...の環境を整える」に分類し、黒 ...振り返りを行う。	...の環境を整える」に分類し、黒 ...振り返りを行う。		



**粘り強い取組を行おう  
とする側面**



**自らの学習を調整しよう  
とする側面**

相互に関わり合いながら立ち現れるものと考えられる

実際の評価場面においては・・・

**双方の側面を一体的に見取ることも想定されることに留意する。**